



ツヤあり

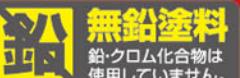
※ツヤ消し色は落ちついた
ツヤ消しに仕上がります。

油性 多用途カラー

紫外線吸収剤(UVA)配合
紫外線劣化防止剤(HALS)配合



[用途] ●門扉・フェンス・シャッターなどの鉄部・鉄製品
●ドア・雨戸・ガーデン用品などの屋内外の木部
●家具・木工品などの木製品



注意書きをよく読んでから使用して下さい。

サビドメ剤配合

1回塗り
1.6L

標準塗り面積
(1回塗り)
10~16m²
タタミ6~9枚分

乾燥時間
夏期/ 4~ 6時間
冬期/10~15時間

塗り重ね時間の目安
夏期/ 1日以上
冬期/ 2日以上

●この容器はうすめ液を加えてかき混ぜられるようます。中身の塗料は正確な量目はいついています。表示してある色、ツヤおよび容器の中の塗料の色は乾いてからの塗料の色と、多少異なることがあります。

商品名 油性多用途カラー
品名 合成樹脂塗料
成分 合成樹脂(長油性アルキド樹脂)、顔料、紫外線吸収剤(UVA)、紫外線劣化防止剤(HALS)、サビドメ剤、有機溶剤

特長

- 紫外線吸収剤(UVA)、紫外線劣化防止剤(HALS)配合により耐久性に優れた塗料です。
- サビドメ剤を配合していますので、サビの発生を防ぎます。
- タレにくいのでたいへん塗りやすく、きれいに仕上がります。また、1回塗りで酸性雨・塩害・排気ガスに強い塗料です。

用途

門扉・フェンス・シャッターなどの鉄部・鉄製品、ドア・雨戸・ガーデン用品などの屋内外の木部、家具・木工品などの木製品、トタン(塗装されたトタン)、密着性の悪いもの除く)

絶えず水がかかったり、水につかるところやいつも湿っているところ、また自動車、バイクの補修や床面には適しません。

塗装方法

- ①はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンダペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
- 塗る面のゴミや汚れを取り、カビはカビトリ剤で、油分やワックスはペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
- サビ落としをした部分はあらかじめサビドメ塗料を塗っておきます。
- ②●塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- ③●フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナードライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から充分にかき混ぜて均一にします。
- 塗料の粘度が高く塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)うすめます。
- ④●コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコテバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、早く、楽に塗ることができます。
- マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。
- ⑤●塗り重ねる場合は、夏期1日以上、冬期2日以上乾かしてから塗り重ねて仕上げます。乾燥が不充分な状態で塗り重ねると塗膜がシワ状に浮き上ることがあります。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗い液で洗って下さい。ハケについている塗料を新聞紙などでしごき取ってから洗えば、うすめ液は少量ですみます。

取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。②体調が悪い時、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。③火気のあるところでは塗らないで下さい。④溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないように注意して取扱って下さい。⑤有機溶剤が含まれていますので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。使用している原材料の影響で塗装後しばらくの間は塗料の臭いが残ります。⑥取扱い中は必要に応じてマスクや保護手袋(ボリ手袋などの塗料が漫透しないもの)を使用して下さい。炎症を起こすことがありますので、皮膚に触れないようして下さい。⑦塗料が衣服につくと取れません。塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。⑧雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。⑨あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗装して下さい。⑩結露する時期には、午後3時までに塗り終えて下さい。⑪塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。⑫うすめすぎたり、うすめ塗りすぎると、充分な効果が得られない場合があります。⑬容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。⑭やむを得ず塗料を捨てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ごみとして処分して下さい。⑮塗料が付着したウエスなどは放置せず、廃棄するまで水に浸しておいて下さい。⑯塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器を使用して下さい。⑰落と下せると中身が漏れることができますので取扱いに注意して下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食いたずらをしないよう注意して下さい。②直射日光のあたるところ、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。③残った塗料は、しっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切って下さい。

| 危険 | ●引火性あり | ●皮膚刺激 |
|-----------------|---------------|--------------|
| ●アレルギー性皮膚反応のおそれ | ●臓器の障害 | ●呼吸器への刺激のおそれ |
| ●眠気やめまいのおそれ | ●水生生物に非常に強い毒性 | |

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

非危険物(指定可燃物) / 火気厳禁 / 合成樹脂調合ペイント(P-010)

株式会社 **アサヒペン** 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp
お客様相談室 ☎ 06-6934-0300

日本製
00-1202